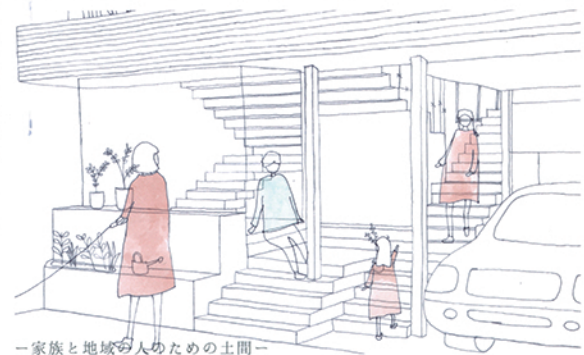
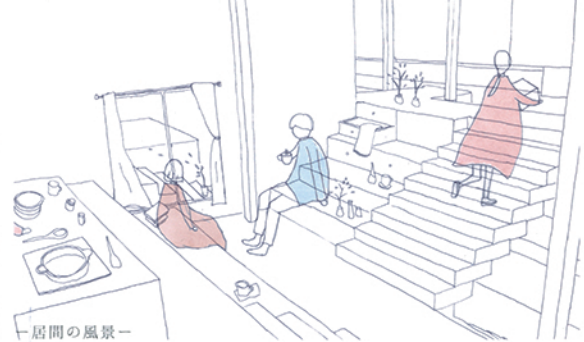
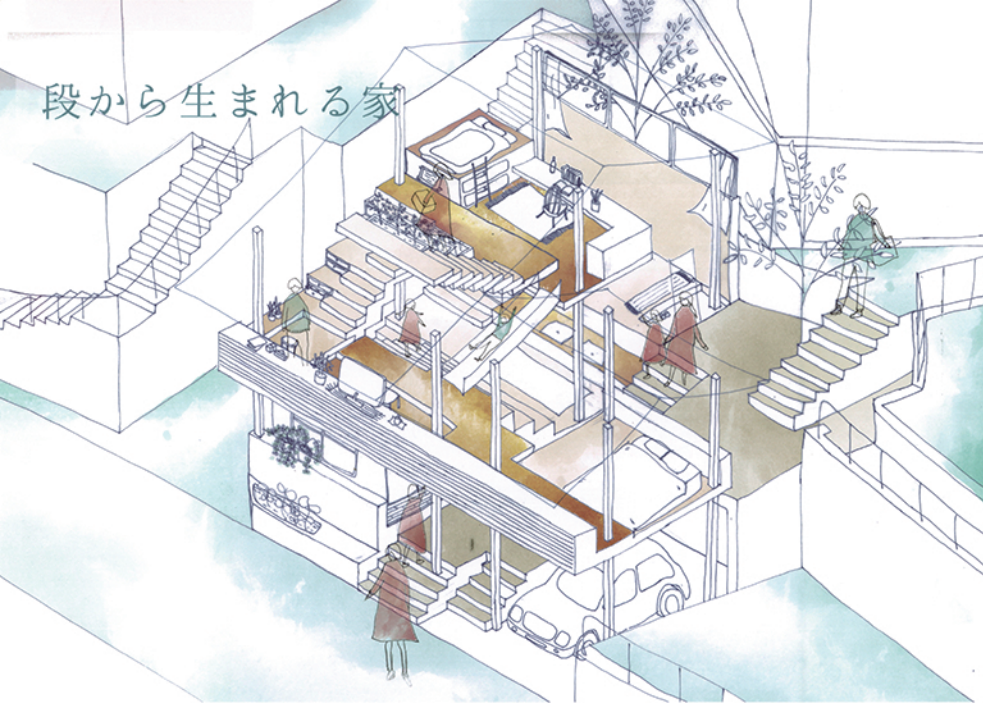


段から生まれる家



設計趣旨

段差でできた住宅を提案する。
町と町を分断する高低差を段差によって解消する。
そしてできた段がそのまま空間となる住宅を考えた。
段差が連続することで、立体的につながるような空間が生まれていく。

敷地のダイアグラム



高さによって区切られた地域 段によって高低差をなくし、地域をつなぐ 段が家になり、家族が住まう

段が作る空間

